≪記入例　1/2≫

- ご本人さまが署名してください。
- ご記入の際は、消せるボールペン、鉛筆、ゴム印等は使用しないでください。
- 訂正箇所には実印を押印してください。

記入箇所は裏面にもございます。
ご確認ください。

相続関係者全員のご署名
捺印をお願いします。

相 続 手 続 依 頼 書（兼領収書）

株式会社 福井銀行　御中

被相続人	
おところ	福井県福井市〇〇町X丁目XX番XX号
おなまえ（死亡された方）	福井　太郎　　死亡日　令和 XX 年　XX月　XX日

※必ず下さい。

相続人（続柄 妻 ）・受遺者・遺言執行者（該当を〇で囲んでください）	相続人（続柄 孫 ）・受遺者・遺言執行者（該当を〇で囲んでください）
おところ 福井県福井市〇〇町X丁目XX番XX号 福銀ハイツ　101号室 おなまえ 福井　花子　実印（実印）	おところ 石川県金沢市〇〇町X丁目XX番XX号 相続人　金沢　一郎 おなまえ 石川県小松市〇〇町X丁目X番XX号 成年後見人　小松　愛子　実印（実印）
相続人（続柄 子 ）・受遺者・遺言執行者（該当を〇で囲んでください）	相続人（続柄　　）・受遺者・遺言執行者（該当を〇で囲んでください）
おところ 福井県勝山市〇〇町X丁目XX番XX号 おなまえ 相続人　勝山　竹子 親権者　勝山　孝雄　実印（実印）	おところ 大阪府大阪市〇〇区〇〇町X丁目X番XX号 相続人　大阪　次郎 おなまえ 東京都千代田区〇〇町X丁目X番X号 代理人弁護士　東京　和夫　実印（実印）
相続人（続柄 孫 ）・受遺者・遺言執行者（該当を〇で囲んでください）	相続人（続柄　　）・受遺者・遺言執行者（該当を〇で囲んでください）
おところ 福井県越前市〇〇町X丁目XX番XX号 相続人　越前　梅子 おなまえ 福井県大野市〇〇町X丁目X番XX号 特別代理人　大野　松子　実印（実印）	おところ 福井県敦賀市〇〇町X丁目X番X号 相続人　敦賀　三郎　他　△名 おなまえ 愛知県名古屋市〇〇区〇〇町X丁目X番地 代理人弁護士　名古屋　敏男　実印（実印）
相続人（続柄　　）・受遺者・遺言執行者（該当を〇で囲んでください）	相続人（続柄　　）・受遺者・遺言執行者（該当を〇で囲んでください）
おところ 福井県坂井市〇〇X丁目XX番XX号 おなまえ 坂井　四郎　実印（実印）	おところ おなまえ　（実印）

相続人さまが未成年の場合は、
親権者さまが記入し、親権者さまの
実印を捺印してください。

※遺産分割協議を行っている場合
未成年者の特別代理人さまが記入
し、特別代理人さまの実印を捺印し
てください。

過日死亡いたしました上記被相続人の貴行との取引における相続手続については、下記のとおり払戻等の手続をしてください。万一私ども以外の者から権利を主張された場合は、私どもが連帯して責任を負い、貴行には一切ご迷惑・ご損害をおかけしません。

記

1. 委任事項
相続関係者が複数の場合は、次の事項を相続関係者代表　福井　花子　に委任します。
- 預金の元利金の受取に関する件
- 保護預り債券の売却・本券引渡しの請求、および売却代金・本券の受取、ならびに名義変更した保護預り債券通帳・証書の受取に関する件
- 保護預り投資信託の売却および売却代金の受取に関する件
- 貸金庫・簡易保護箱の開扉、解約、格納品の受取および解約割戻使用料の受取に関する件
- その他相続手続きに付随する事務一切の件

2. 相続方法
次の〇印を付した項目で相続手続きを行います。（A～Eに該当しない場合はFにご記入ください）
A．相続関係者全員の遺産分割協議
B．家庭裁判所の調停・審判
} により、後記3．のとおりに相続します。
C．遺言書
D．相続関係者は私一人につき私が相続します。
E．全員で一括して払戻を受け、私どもが分割します。（実際の払戻手続は、相続関係者代表が行います）
F．＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

「2. 相続方法」で、
A～Eの該当する項目を
〇で囲んでください。

3. 相続預金等の明細
（1）相続する預金の明細および取扱内容等　　XXXX 年 XX月 XX日 現在

預金明細				相続方法A～Cの場合は、相続人名記入
預金種類	店番－口座番号	金額	通帳・証書喪失	
普通預金	100-XXXXXXX	100,000円	☐	
定期預金	100-XXXXXXX	500,000円	☐	
外貨普通預金	100-XXXXXXX	USD1,000.00	☐	
			☐	
			☐	
			☐	
			☐	
			☐	
			☐	
			☐	
			☐	
			☐	
			☐	
			☐	
			☐	
			☐	
			☐	
			☐	
			☐	
			☐	

相続人1名が代理人に委任した場合

通帳・証書がお手元にない場合は、
「☑」をご記入ください。

相続人複数名が代理人に委任した場合、
「他△名」を必ずご記入ください。

相続関係者が複数の場合は、相続関係代表者のお名前をご記入ください。

※　相続関係代表者は、預金の元利金等を受取していただく方です。振込の場合は口座名義人、店頭受領の場合は窓口へご来店いただく方となります。

※　相続人が代理人に代表を委任した場合
例　：　敦賀　三郎　　（相続人代表者）
代理人弁護士　名古屋　敏男　（代理人名）

私（私ども）は、通帳・証書喪失欄に記入の物件を喪失しましたので、当該物件を提出せずに払戻等の手続をしてください。
なお、今後喪失物が無効であることはもちろん、発見したときには、ただちに貴行に提出します。

<裏面へ続く>

≪記入例　2/2≫

(2) 相続する保護預り債券・投資信託の明細および取扱内容等

※　xxxx 年　xx月　xx日　現在

債券の明細			相続を受ける方のお名前 名義変更 → 記入要 売却 → 記入不要 (相続方法 A~C は記入要)	取扱内容	
銘柄	店番－保護預り口座番号	額面（円）		売却	名義変更
■■■■■■	100-XXXXXXX	100,000円	福井　花子		○

いずれかに○印をつけてください

※　xxxx 年　xx月　xx日　現在の投資信託の口数を表示しています。

投資信託の明細			相続を受ける方のお名前 名義変更 → 記入要 売却 → 記入不要 (相続方法 A~C は記入要)	取扱内容	
銘柄	店番－保護預り口座番号	口数		売却	名義変更
▲▲▲▲▲	100-XXXXXXX	10,000,000口	福井　花子		○
□□□□□□	100-XXXXXXX	50,000,000口			○
△△△△△△	100-XXXXXXX	200,000口			○

いずれかに○印をつけてください

相続を受ける方のお名前を必ずご記入ください。

相続を受ける方のお名前を必ずご記入ください。

名義変更に○をつけてください。

(3) 相続する貸金庫・簡易保護箱の種類および取扱内容

種類	店番－貸金庫等番号	取扱内容
		貸金庫等の開扉、格納物の出庫および貸金庫契約の解約を依頼します。なお、貴行保管の副鍵の封緘に異常がないことを点検しました。
		貸金庫等の開扉、格納物の出庫および貸金庫契約の解約を依頼します。なお、貴行保管の副鍵の封緘に異常がないことを点検しました。
		貸金庫等の開扉、格納物の出庫および貸金庫契約の解約を依頼します。なお、貴行保管の副鍵の封緘に異常がないことを点検しました。

A-0104　　保（日付後 10 年）但し喪失物（通帳・証書）がある場合 保（基：02-7002）

4．預金の元利金等の受取方法（振込扱いまたは店頭受領のどちらかにご記入ください。）

(1) 振込扱い

預金の元利金および保護預り債券・投資信託の売却代金等を下記口座へ振り込んでください。

他行宛の振込の場合、振込手数料は預金の元利金等から差し引いてください。（福井銀行宛の振込は手数料無料です）

取引金融機関	預金科目	口座番号	口座名義人
福井 銀行・信組・信金・農協　武生 支店・出張所	普通・その他（　）	XXXXXXX	（フリガナ）フクイ　ハナコ 福井　花子

振込扱いの場合

(相続関係者代表)　　XXXX 年　XX月　XX日

おところ　福井県福井市○○町X丁目XX番XX号 福銀ハイツ　101号室

おなまえ　福井　花子　（実印）

店頭受取の場合

【受領物件】

☑ 預金の元利金　金額　600010 円

☑ 通帳・証書等
- ☑ 通帳（解約済）　2 冊
- ☑ 計算書　3 枚
- ☐

☐ 貸金庫・簡易保護箱の格納品

☐ 貸金庫・簡易保護箱割戻使用料　金額　　円

☐ 保護預り投資信託の売却代金等　金額　　円

☐ 保護預り債券の売却代金等　金額　　円

☐　金額　　円

（銀行使用欄）

※相続システムにて業務支援Ｔ案件が確認された場合は業務支援Ｔへ連絡すること。　【　　】支店

名義変更日	検印	係印

【投資信託名義変更確認】

名義変更日	検印	係印

【保護預り債券名義変更確認】

検印	印鑑照合	係印

【支払時】

検印	実印照合	係印

【受付時】

顧客番号	

2025.01（6版）